

平成21年度「第37回山梨県秋季少年サッカー大会」開催要項

主催 山梨県サッカー協会
主管 山梨県サッカー協会4種少年委員会

1. 開催日 10月 4日(日) 開会式なし 1・2回戦 (敷島総合公園など8会場)
18日(日) 3・4回戦 (大國小学校など4会場)
24日(土) 準々決勝 (石和スコレー)
25日(日) 準決勝・3位決定戦・決勝戦・閉会式 (小瀬補助競技場)

2. 参加資格 ①平成21年度日本サッカー協会4種登録済み選手であること。
②スポーツ傷害保険に加入済み選手であること。

3. 運営担当 甲府・峡中地区

4. 大会規則

- ①平成21年度日本サッカー協会競技規則による。
②選手の登録は18名以内、交代は7名以内とし、ベンチ入り人数は制限しない。全試合メンバー表を試合開始30分前までに提出する。自由な交代を適用しリエントリーを認める。交代票は使わずにビブスで代用する。
③ベンチ入り指導者は3名までとし、試合中の指示は一人(特定ではない)が立って行う。
④ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側。
⑤選手証の提示を必要とする。第1・2日は、会場当番チームがメンバー表及び選手本人を照合(1試合目のみ、照合後直ちに返却)し、第3・4日は事業運営部がメンバー表及び選手本人を全試合照合する。
選手証に不備(不携帯、写真不貼付等)があった場合は、当該選手またはチームは試合に出場できない。
⑥退場処分または累積警告3回を受けた選手は、次の1試合出場停止とする。審判報告書を使用して次の試合の審判に申し送る。
⑦シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。

5. 試合方法等

- ①トーナメント方式による。
②試合時間は20分-5分-20分とし、同点の時はPK戦方式による。ただし準々決勝から5分2回の延長戦を行い、決しない場合PK戦とする。
③試合球は4号検定皮製手縫いボールを使用する。(3日目と最終日は協会準備)
④審判は各チーム必ず2名帯同し、審判着を上下着用しワッペンをつける。主審・副審・第4審判の4名により行うものとし、第1試合は会場当番チームおよび第3試合の2チームが担当する。第2試合以降は前の試合のチームが担当する。原則として勝ったチームが主審と第4審判を担当する。3日目と最終日は審判部が担当する。
⑤その他問題が生じた場合は、下記へ連絡のこと。

委員長	石原幸周	090-4950-2300
大会責任者	小林芳昭	090-1421-7612
運営担当地区責任者	石川泰明	090-7843-4704
同	内田 淳	090-4136-7919
事業運営部長	小澤 亮	090-8172-5312

6. その他

- ①雨天決行とするが、極端な悪天候の時は4種理事及び専門部長が対応を協議する。
②会場設営、試合・閉会式の運営等は、運営担当地区の責任のもとに行う。
③本大会は、フェアプレー推奨大会でもあるので、フェアプレー賞を1チームに贈る。
④会場責任者は、日程終了後直ちに(16:30までに)結果記載事項に誤りのないことを確認の上、試合結果を下記に連絡すること。

鈴木和幸(広報部長) FAX 055-251-7164

- ⑤試合結果及び翌週の連絡等は、山梨県サッカー協会のホームページで確認すること。

開会式を行わないので、優勝カップは9月の評議委員会の後、委員長へ返還する。(石和SSS)

フェアプレー宣言は、昨年度フェアプレー賞のフォルトゥナSC U-12の試合会場にて、委員長立ち会ひのもと行う。

閉会式次第

- 〈進行 甲府地区〉
1. 開会の言葉 (司会)
2. 成績発表 (運営担当地区責任者)
3. 表彰 (県サッカー協会)
4. 講評 (少年委員会委員長)
5. 閉会の言葉 (司会)

